

助成事業等の成果を活用して実施する事業に使用するための取得財産の処分申請内容説明書

1. 事業名

事業計画書（様式第 1 1. 事業名）から転記してください。

2. 助成事業の概要

事業計画書（様式第 1 2. 事業計画の骨子又は別紙 2 (2) 新たな活用の視点）から抜粋してください。

3. 事業化の状況

下記の①～⑤のいずれかに○を付けてください。

※機械装置等取得財産の生産転用については、助成事業の成果を活用して実施する事業であることが条件となりますので、当該事業が中断、もしくは継続して試作開発を実施する場合は、生産転用許可の対象とはならないのでご注意ください。

- ①製品が完成段階にあり、生産活動のための準備を進めている。
- ②製品が完成段階にあり、生産・販売活動のための準備を進めている。
- ③製品が完成段階にあり、広報宣伝活動のための準備を進めている。
- ④製品が完成段階にあり、受注が取れ、契約等の準備を進めている。
- ⑤その他 具体的に記入してください：

4. 処分する設備について

処分を行おうとする設備について、設備名・型番様式・取得年月日・取得価格・助成金額を記載してください。（複数ある場合はすべて記載してください。）

設備名	型番・様式	取得年月日 (納品日)	取得価格 (円、税抜)	助成金の額 (円)

5. 処分する設備の用途について

処分する取得財産を使って製造する予定の製品の製品名の名称を記載してください。  
製造の名称